

住中だより

第12号 平成24年10月12日発行

大東市立住道中学校

校長 岡本 功

0 7 2 - 8 7 2 - 7 3 5 1

<http://ed.city.daito.osaka.jp/sumi-jhs/>

第64回体育大会「本気」に感動がありました ～『規律ある行動・全力で参加』を体現～

台風17号の影響により順延となりましたが、10月2日（火）、さわやかな秋晴れの下、第64回体育大会を挙行することができました。

平日にもかかわらず、多数のご来賓、そして保護者・地域の皆様のご声援をいただき、生徒たちにもたいへん励みになりました。誠にありがとうございました。

開会式で「このグラウンドでおよそ2万を数える卒業生が、精一杯競技し、思いを込めて演技をしてきた。全力を尽くし、学級・学年が団結し、住中生でよかったと達成感を味わえる心こそが住中の伝統である。今年も住中生の本気に感動したい。」と述べて期待をしましたが、生徒たちはそのとおりの体育大会を創り上げてくれました。

平素の学習の成果を発揮し、スローガンである「規律ある行動・全力で参加」を見事に体現した生徒たちに拍手を贈りたいと思います。

3年前から生徒会が中心となって準備や練習を進める形式を取り入れてきましたが、その取り組みも十分定着していると感じています。これは、「自分たちの力でよりよいものを創ろう」という生徒の自覚や気概を大切にしたいという願いからのものであり、本校がめざす「学び合い・認め合い・高め合い」の延長線上でもあります。

結果、多くの住中生の頑張っている姿をご覧いただけたことが何よりです。



特に中学校生活最後の体育大会となる3年生の組体操・ダンスの出来映えはすばらしく、大いに讚えたいと思います。全員が本気でやったからこそ、「感心」を乗り越して「感動」がありました。



女子ダンスは夏休みから練習を積み重ね、またその過程は平坦ではなかったからこそ、最高の笑顔と涙の演技に仕上がったのだと思います。

男子組体は直前の練習では自身で満足できる形にまで昇華できなかったようですが、その分、当日の演技で自分たちの力を存分に出し切りました。

3年前から生徒会種目となった「住中ギネスに挑戦・大縄跳び」も白熱し、各学年の優勝記録は1年：22回（5組）・2年：40回（3組）・3年：33回（5組）と各学級の団結ぶりを表すものとなりました。

各学年種目も学級・学年のまとまりを高める、そしてその成果を示す値打ちのある競技となりました。

1年（台風の目）：優勝1組 [笑顔で整然と。そして楽しめました。]

2年（新ムカデ競走）：優勝2組 [団結力、やる気にあっぱれです。]

3年（全員リレー）：優勝2組 [心を全員でつないで走りました。]

「本気」・「達成感」・「高め合い」は行事に限らず日常の教育活動においてもキーワードです。体育大会の成果をぜひ今後の取組みにつなげていきたいと考えています。

栄光を讃えます

1年：優勝4組・準優勝1組

5組

6組

2年：優勝2組・準優勝4組

3年：優勝2組・準優勝6組



また、大会新記録が何と15種目において出ました。記録ラッシュです。後日、「住中だより」において紹介します。

☆本校ホームページに『第64回体育大会アルバム』を掲載しています。

「感動の名場面集」です。およそ130枚の写真に住中生の本気が凝縮されています。どうぞご覧ください。

生徒会役員 バトンタッチ

【前期生徒会】

《会長》 中塚 美空 (3-1)
《副会長》 花村 拓人 (3-5)
《書記》 篠崎 陸 (3-4)
溜湊みずほ (3-6)
藤田 侑己 (2-4)
中岡咲理菜 (2-2)

【後期生徒会】

《会長》 藤田 侑己 (2-4)
《副会長》 川端 六花 (2-3)
《書記》 松岡 優太 (2-5)
筒井 一成 (1-4)
早瀬 優奈 (1-5)
森 麻夕花 (1-5)

前期生徒会役員の皆さんは、生徒評議会や生徒集会の運営、毎日のあいさつ運動、募金活動、エコキャップ運動、そして体育大会全体練習の指揮など、住中生がよりよい学校生活を過ごせるように取り組んでくれました。

本当に多岐にわたる活動でしたが、前向きに笑顔で力を尽くす態度が立派であったと思います。ご苦労さまでした。

後期生徒会役員に選ばれた皆さんも、抱負を実現させることができるよう、先輩に引き続き大いに力を発揮してください。期待しています。

1・2年生保護者対象「進路説明会」

1・2年生保護者の皆様を対象とした「進路説明会」を下記の要領にて開催します。

詳細は後日プリントにてお知らせいたします。

- 日 時：平成24年11月28日（水）
午後4時～5時30分（終了予定）
- 場 所：大東市立住道中学校 多目的室（東館3階）
- 内 容：○村田進路指導主事より説明
 - ・進路関係日程
 - ・進路状況
 - ・入試システムについて
 - ・10段階評価について など

大阪府公立高校の入試制度が大きく変わってきており、現在も進行中です。現時点での最新情報をお伝えいたします。お忙しいことと存じますが、多数のご参加をお待ちしております。

部活動 栄光を讃えます

- 男子バスケットボール部 大東市新人大会 優勝
- 女子バスケットボール部 大東市新人大会 第3位
- バドミントン部 大阪府総合体育大会 女子団体の部 第3位
(3年)
(2年)
- 男子ソフトテニス部 北河内審判講習大会
準優勝 (2年)

『大東市小中学生弁論大会』

11月16日(金)、第7回「大東市小中学生弁論大会」がサーティホールにて開催されます。

小学生6年生1235名、中学生3027名の中から小学生5名、中学生5名が本選に出場し、当日弁論を発表します。

その5名の中に本校3年生の松風奈津美さん(6組)が選ばれました。おめでとうございます。弁論テーマは「いじめ」です。

当日は午後2時開会(午後4時30分終了予定)です。保護者の方の参観も可となっております。

衣替え調整期間中です

先週より衣替え調整期間に入っています。

日によって寒暖の差が大きい時期ですので、体調面を考えて、夏服・合服・冬服のいずれを着用しても構いません。ただし、身だしなみを整える大切さは、いずれの制服を着用しようとも同様です。

この時期、夏休み明けから少し落ち着かない心の状態が、お子さんの身だしなみに反映されてしまっているということはないでしょうか。

身だしなみは心の状態のバロメーターであると同時に、身だしなみが振る舞いを規定するという側面もあります。これは特別な哲学ではなく、目の前の中学生の現実です。

名札、スカートの長さ、ネクタイなどについてご家庭でも「愛の一声」をお願いします。

なお、完全冬服は10月22日(月)からです。